

僕たち大工になります



下野祥栄 21歳 | 西条市出身
今治明德高等学校卒業

前職は陸上自衛隊で松山駐屯地に3年間勤務していましたが、仕事をしている実感をより強く得られる場を求めて転職しました。大工だった祖父の姿に昔から憧れていたため同じ道を志し、昔ながらの大工の技術を継承する白川建設に就職しました。仕事は想像していたよりもずっと面白く、先輩も情熱を持って仕事に取り組んでいるので、厳しい指導もありがたく感じられます。早く自分一人で家を建てられるように毎日勉強に励み、白川建設の大工でトップを目指します。

坂本宣篤 18歳 | 高知県大月町出身
宿毛工業高等学校建設科卒業

曾祖父から続く大工の家系に生まれました。家づくりに向き合う父の姿に憧れ、小さい頃から現場に付いて回っていました。新卒での就職先を探すにあたり四国じゅうの工務店を検討しましたが、家を1から手刻みで作れる白川建設が自分にとって最高の場所だと感じました。今はまだ覚えることばかりの毎日ですが、現在の仕事をまずは完璧にできるようにして、自分だけで全てできるようになりたいです。同期に負けたくない、切磋琢磨しながら頑張っていきたいです。



亀崎祐馬 18歳 | 新居浜市出身
新居浜工業高等学校情報電子科卒業

高校の時から大工の仕事に興味があり、白川建設の建設現場をよく見かけていました。昔からのづくりが好きでしたが、小さなものより大きなもの、そして人の目に触れるもので長い間残るものを作りたいと思い、家を自分の手で作れる白川建設を志望しました。何もかも初めての作業なので今は必死ですが、小さな工程でも思い通りにできた時はとても楽しいです。細かいことでもコツコツ着実に身に付け、お客様の家はもちろん、自分の家もいつか精巧に作りあげたいです。



挨拶



株式会社白川建設
三代目 白川延寛

木材販売業から始まった弊社は、多くの方々に支えられ私で3代目となりました。

この度、情熱ある若者を3名採用しました。白川建設が守り続ける大工の伝統技術を次世代に繋いでいく精鋭たちです。

現代の家づくりはプレカットが主流になり、大工による手刻みは一層貴重になっています。家の構造はもちろんのこと、木を知り尽くしていなければできない高度な技術です。しかし、白川建設にとって

はそれが当たり前の家づくりなのです。

一生に1度の家。白川建設では、人の想いがこもる手刻みでゼロから建てること、そして最新の技術設備を取り入れながらお施主様のご希望を第一に、思い入れを持っていただける家を建てることを大切にしています。

新しい仲間とともに、お施主様にとっての"いい家"を建てられるよう、これからもたゆまぬ努力を続けてまいります。

Greeting



建築・企画・設計・施工

株式会社

白川建設

<http://s-architecture.co.jp/>

白川建設



モバイル
サイトに
アクセス



事務所・ギャラリー 新居浜市御蔵町3番29号 TEL(0897)41-1324
工場 新居浜市上原3丁目6番32号 TEL(0897)41-1324

建設業登録愛媛県知事(般-24)第12894号 宅地建物業登録愛媛県知事(5)第4106号